

## 霧切谷の清掃活動を実施します

上根と根の谷を結ぶ霧切谷は、上根バイパスの開通以後は人がほとんど行き来しなくなったため、木が茂り、その上ゴミの不法投棄もあり通行できない状況となっています。

地域マップづくりの話し合いの中でも、霧切谷を通れるようにしてほしいという意見が多数ありました。

こうしたことから上根・向山地域振興会では、次のとおり清掃活動を実施しますので、ご協力をお願いします。

日時 平成17年3月19日(土) 小雨決行  
午前8時「潜龍峡ふれあいの里」に集合して上根側からと根の谷側からとに分かれて清掃を実施します。

道具は、各自で家にあるもの(のこぎり、かま、火ばさみ等)を持参ください。

なお、雨が多く降る場合は、翌日の3月20日(日)に順延させていただきます。



霧切谷(上根側)入口付近  
不法投棄のゴミが散乱しています

## 潜龍峡ふれあいの里 「花見の会」を開催

昨年からの清掃活動をしていただいて、潜龍峡ふれあいの里もずいぶんきれいになっております。

昨年も開催しました「潜龍峡ふれあいの里」の桜を賞でながらの「花見の会」を今年も次のとおり実施しますので、多数ご参加いただきますよう、ご案内いたします。

日時 平成17年4月3日(日) 小雨決行  
午前10時～午後2時まで

場所 「潜龍峡ふれあいの里」

その他 弁当は各自持参ください

ふれあい部の協力により豚汁・ヤマメの塩焼きなどを予定していますので、多数ご参加ください。

### 潜龍峡ふれあいの里

### 清掃活動にご協力ください

日時 平成17年4月16日(土)  
午前8時～(小雨決行)  
参加可能な方のご協力をお願いいたします。

### 上根・向山地域振興会総会

平成17年4月24日(日) 午前10時  
4月になって開催通知を郵送します

# 上根・向山よもやま話

本郷行政区

世戸 忠精

上根・向山地域マップを作成される資料を見させてもらいましたが、当地域には多くの宝物があることにあらためて驚きました。

私は、長年文化財保護委員をしていた関係で本郷のシャクナゲ調査に同行しましたが、広島大学の先生が「こんなに広い範囲にたくさんシャクナゲが群生しているのはとてもめずらしい」と話されていました。今年の台風で山が荒れたため、現在では行くのが困難だと思いますが、昔のように山の手入れをすればシャクナゲを保存していけると思います。



私が子どもの頃はランプでの生活でしたが、根野村営発電所が完成して我が家に電灯がついた時はとてもうれしかった事を憶えています。電力料金が定額制であったためほとんどの世帯が1個の電灯契約でした。10燭光の明るさは、今の蛍光灯スモールランプぐらいで、ぼんやりした明るさでしたが、ランプと違って全体に光が届いたので、「電気の光はものすごいなー」と子ども心に思いました。50燭光とか100燭光の電灯は主にお店で使われていたようです。



大正15年（1926年）完成した頃の写真

根野村営発電所にはよく学校の帰り道寄っていました。その目的は発電用水路を流れてきたウナギや川ガニが発電所のゴミ取り用ネットにかかっているのを捕りに行くためです。今の根の谷川ではほとんど捕れませんが、大きなウナギがけっこう捕れていました。

根の谷は発電所ができるくらいですから、豊かな水力を使った工場がたく

## 村内電灯数（当初）

5燭光	177灯	10燭光	734灯
16燭光	174灯	24燭光	17灯
32燭光	20灯	50燭光	5灯
100燭光	4灯	合計	1,131灯

燭光：電灯の光源の明るさの単位

さんありました。中でも旧県道大曲の真下のところにあった歯ブラシ工場は、けっこう大きな工場だったと思います。

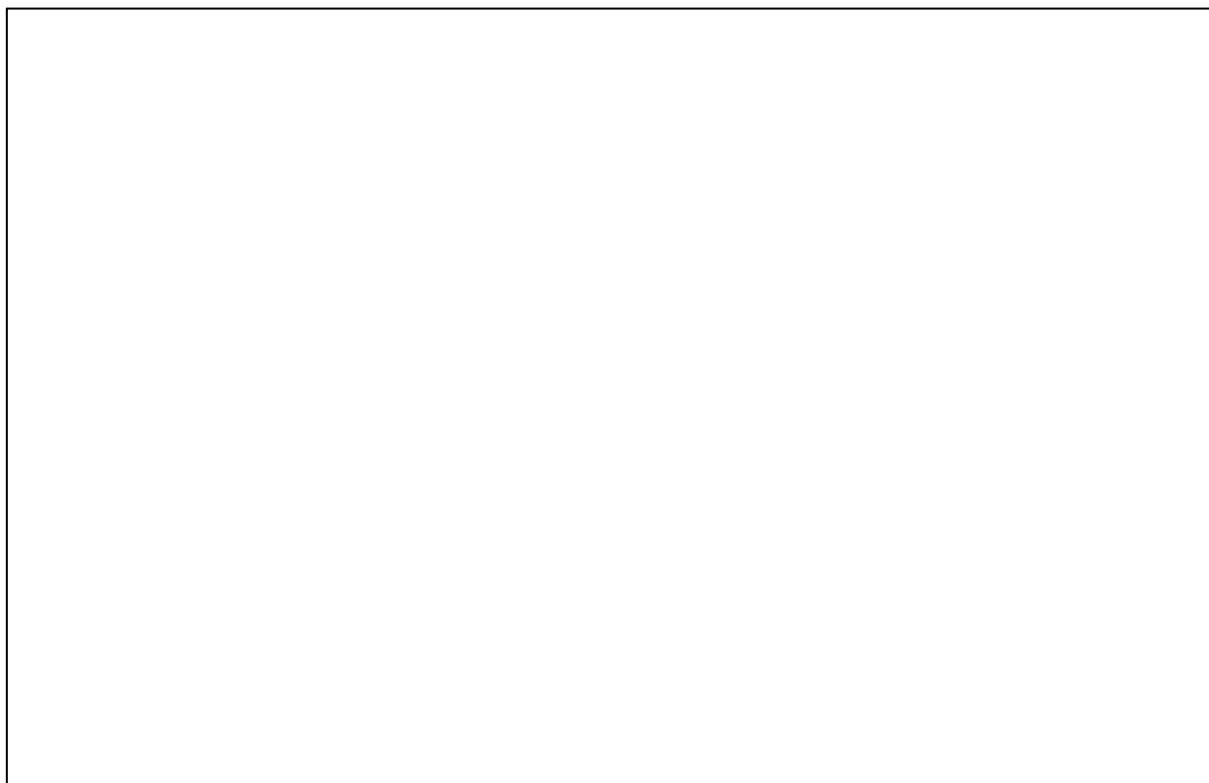
子どもの頃は本郷には車で上がれる道はなく、せまい道を歩いて上がっていました。根野小学校にも一日も休まず通学していましたが、3年生の時、風邪で歩くことができないため、母親に背負われて学校に行き出席をとってもらって帰りました。今は少し熱がでたらすぐに休まずことが多いのですが、当時は学校へ行くのがあたりまえ時代でした。

車による輸送ができなかったため、私の祖父が土蔵の屋根を葺くのに使用した瓦は北広島町（旧千代田町）畑から背負って運んだそうです。道のこと一番記憶に残っているのは上根峠の石畳です。夏の日差しで焼けついた石畳はとても素足で歩くことができませんが、夕立の時、大切な草履が濡れないように懐に入れ、湯気の立ち上る石畳を素足で歩きました。その時のことを「夕立に 草履ふところ 湯気の道」と詠んでみました。また、雨上がりの道に川ガニがたくさんいたこともありました。

すべての道を通行可能にすることは不可能だと思いますが、上根・向山地域振興会で取り組みをされる霧切谷を遊歩道として整備され、上根峠～潜龍峡ふれあいの里～本郷を結ぶハイキングコースとして整備されたらどうでしょうか。

今後の上根・向山地域振興会の活動に期待したいと思います。

### 昔の上根・向山の道



## 上根・向山の地域マップづくりを発表

平成 17 年 2 月 11 日（金・祝）安芸高田市民フォーラムが甲田町「ミューズ」で開催されました。市内 12 地域振興組織から活動紹介、新市への期待が披露されました。

上根・向山地域振興会からは昨年取り組んだ「地域マップづくり」を田中副会長が発表しました。

ワークショップの活動状況をスクリーンに映しながら、マップを有効利用した今後の地域づくりの推進をどのようにしていくかについて、発表しました。



## 地域マップづくりのまとめ

### 「自信」は地域を元気にする

地域マップづくりの 3 回のワークショップを通して、私達が住んでいる上根・向山には貴重な地域資源が多くあることを再認識できました。第 2 回目のワークショップ「上根・向山のまちの探検」での現地調査で、「上根・向山には多くの地域資源があるのに驚いた」とか、「国王ヶ池など昔からの由来を聞いて、歴史的な地域の宝だと思った」という感想がたくさんあり、普段何気なく見ている景色や風景であっても人を惹きつける最大の資産となり得ると感じました。

やはり、自分の住んでいる地域の歴史や文化を知ることは地域住民として大切なことであり、今回のワークショップを通じて上根・向山には自分達が「誇れる」多くの地域資源があることを再認識・再発見することができ、上根・向山はすばらしい地域だという「自信」と「誇り」が持てたのではないかと思います。



第 2 回ワークショップ「上根・向山のまちの探検」

あたたかい ご寄付に 感謝いたします

香 典 返 し

次の方からご寄付をいただきました。  
福祉事業に十分に活用させていただきます。  
紙面をかりて心から厚くお礼申し上げ、  
ご報告させていただきます。

(敬称略)

住所	死亡者	寄付者
根の谷	浅野 重松	浅野 智恵子